

新型コロナウイルス感染者（本県児童生徒35例目）の発生について

12月18日（金）に、本県の県立学校及び市町村立学校（熊本市立学校を除く）に在籍する児童生徒では35例目となる新型コロナウイルス感染者（県内1413例目）が確認されました。

感染者が12月12日（土）以降登校しておらず、在籍校の生徒、職員との接触がなかったことから、在籍校は、通常とおり、教育活動を行っています。

引き続き、児童生徒及び教職員の日常的な予防を徹底し、感染拡大防止に努めて参ります。

【概要】

- （1）年代・性別 10歳代・女性
- （2）在籍校 熊本市の県立高校
- （3）学校関係者 濃厚接触者に特定された者はいない
- （4）学校の対応 21日（月）、全保護者には、本校関係者に陽性者が確認されたことをメールにて通知済み
学校薬剤師等から、今回の感染者の発生に伴う消毒は不要と助言を受けたため、日常の清掃、消毒を実施

今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、感染者、御家族、児童生徒をはじめとした学校関係者のプライバシーに格段の御配慮をお願いします。

熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課
問合せ先：濱本、杉原
電話：096-333-2711（内線 6731、6740）